

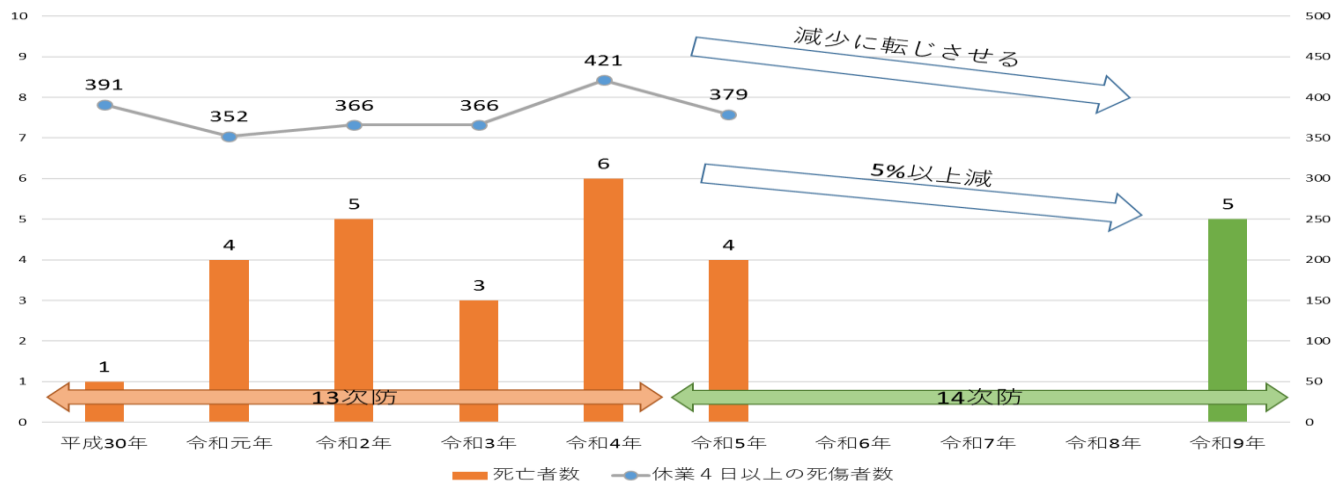
令和5年の労働災害発生状況が確定しました

(統計表は別途掲載、コロナ感染による災害件数を除きます)

死亡災害は4件(対前年比-2件)、死傷災害は379件(同-42件、10.0%減)

- 多くの業種で前年と比較して減少しているが、運輸交通業(特に道路貨物運送業で+20.6%)及び農林業(特に林業で+133.3%)においては前年よりも増加している。
- 転倒災害は前年と比較して-24.8%と大幅に減少している。
- 交通事故による労働災害が前年と比較して+43.5%(前年23件→令和5年33件)と大幅に増加し、交通事故による死亡労働災害も+200.0%(前年1件→令和5年3件)と大幅に増加している。

いわき署管内の労働災害発生状況(コロナ除く)
及び第14次労働災害防止計画の目標



令和6年の労働災害発生状況

(3月末現在速報値・統計表は別途掲載、コロナ感染による災害件数を除きます)

死亡災害1件(前年比+1件)、死傷災害63件(同-6件)⇒前年より僅かに減少

- 転倒災害が、前年同時期比で18.2%減少した。(22件→18件)
- ほとんどの業種で労働災害が減少が見られる一方、建設業、商業及び保健衛生業においては前年同時期比で50%以上増加しており、建設業において死亡災害が1件発生している。

いわき労働基準監督署長から

令和6年度におけるいわき労働基準監督署の重点施策は次のとおりです。

- ◎最低賃金・賃金の引上げに向けた中小・小規模企業等への支援
- ◎過重労働の解消に向けた取組の推進
- ◎中小企業及び時間外労働上限規制適用開始業務(建設業、自動車運転者・医師等)等に対する法の周知と支援
- ◎第14次労働災害防止計画を踏まえた労働者の安全・健康確保の推進
- ◎労災補償の迅速かつ適切な事務処理

労働基準協会会員事業場の皆様方には、引続き労働基準監督署の業務推進にご協力をお願いいたします。